

第2回草津市地球温暖化対策推進本部会議（R6.1.15 開催）での主な意見および対応

No	意見、指摘事項	回答、対応方針
●報告案件 脱炭素先行地域への応募の結果について		
	(意見、指摘事項なし)	
●審議案件 次期 草津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） —第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト— の策定について		
1	次期計画（区域施策編）と、既存の実行計画（事務事業編）を、いつ一本化するのか。また、一本化するのであれば、今後、資料のタイトルから（区域施策編）を外すべきではないか。	今回策定するタイミングで一本化する想定をしている。資料のタイトルについては検討する。
2	計画期間について、これまで4年間であったものが、2年延ばして次期計画では6年間とする理由を、もう少し丁寧に説明すべきではないか。	国の計画における中間目標年度が2030年度であり、市の次期計画の目標年度も国にあわせた結果、計画期間としては6年間となった。今後、より丁寧に理由を示すようにしてまいりたい。